

2024年12月24日
 一般社団法人 GOLD 日本委員会
 事務局（株式会社アース・ワン・オフィス内）
 （担当）大塚
 （電話）03-5360-4334 （FAX）03-5360-4336
 （E-Mail）info@gold-jac.jp

COPD 認知度把握調査 結果報告書

- GOLD 日本委員会事務局による COPD 認知度把握調査の実施

GOLD 日本委員会では、現在までに 17 回にわたって、インターネットによる COPD 認知度把握調査を実施してきました。以下のとおり、その概要と結果をご紹介します。

- 調査の概要

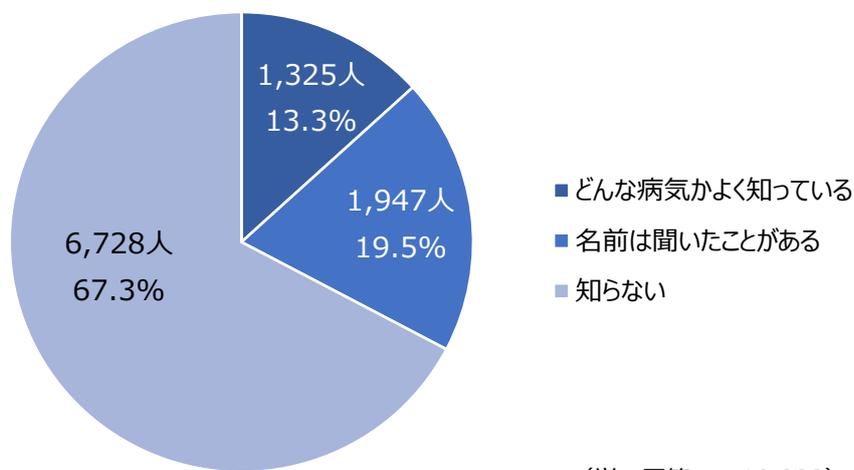
	1 次調査	2 次調査
方 法	インターネット調査	
調査期間	【第 1 回】2009.7.23	【第 10 回】2017.12.10-12
	【第 2 回】2009.12.14	【第 11 回】2018.12.3
	【第 3 回】2010.12.6	【第 12 回】2019.12.2
	【第 4 回】2011.12.8	【第 13 回】2020.12.10-11
	【第 5 回】2012.12.14	【第 14 回】2021.12.3-7
	【第 6 回】2013.12.16	【第 15 回】2022.12.13-14
	【第 7 回】2014.12.8-10	【第 16 回】2023.12.8-11
	【第 8 回】2015.12.1-2	【第 17 回】2024.12.10-12
	【第 9 回】2016.12.1-5	
調査対象	性(男・女)、年代(20 代・30 代・40 代・50 代・60 歳以上)別に 1,000 人ずつを均等ランダム抽出した 10,000 人	1 次調査で COPD が「どんな病気かよく知っている」と回答した人の中から性(男・女)、年代(20 代・30 代・40 代・50 代・60 歳以上)別に 11 回人ずつを均等ランダム抽出した 110 人
調査内容	Q1. あなたは COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気を知っていますか？	Q1. あなたは喫煙したことがありますか？
	Q2. 以下の中で、聞いたことがある病気をお選びください。 (慢性閉塞性肺疾患、肺気腫、慢性気管支炎)	Q2. COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気について知ったのはいつですか？
	Q3. あなたは「肺年齢」の検査について知っていますか？	Q3. どのような経路で COPD について知りましたか？
		Q4. COPD の原因の 90%以上は喫煙であることを知っていますか？
		Q5. 喫煙経験のある 40 歳以上の 8 人に 1 人は、COPD の可能性があることを知っていますか？
		Q6. COPD の主な症状は慢性的な咳と痰(たん)、息切れであることを知っていますか？

資料

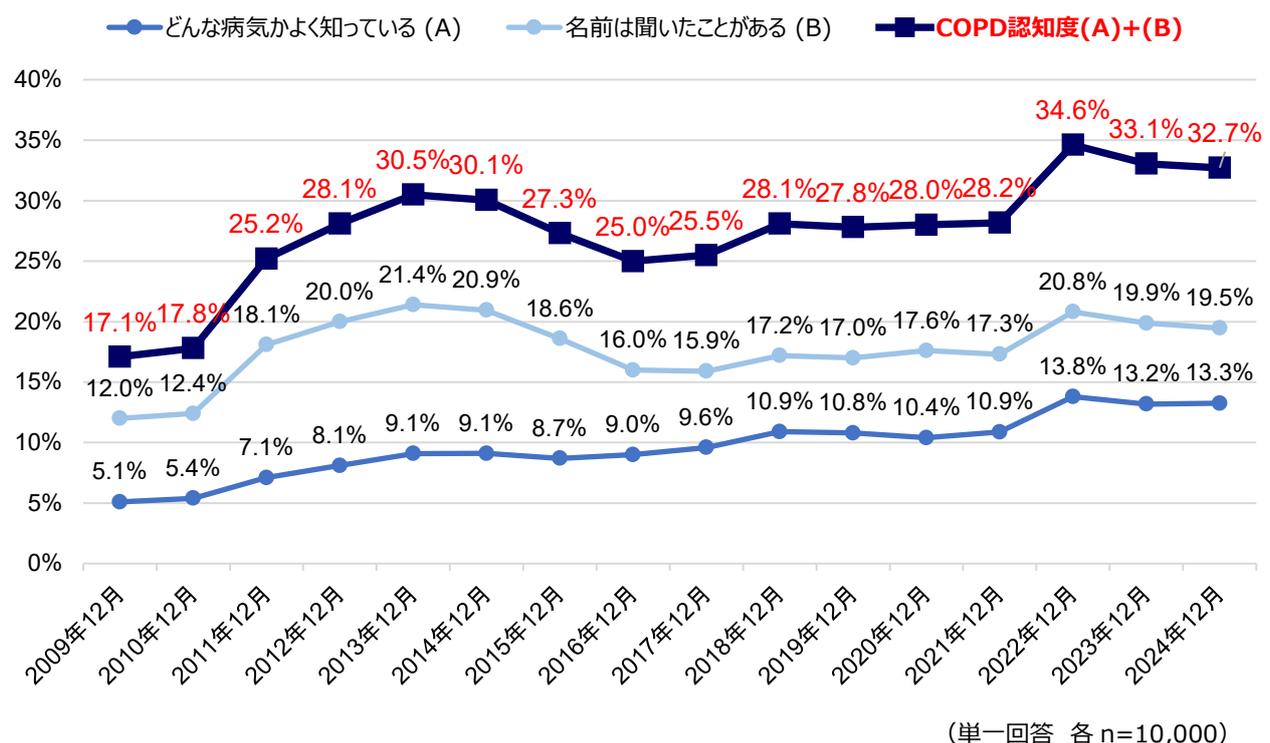
● COPD 認知度とその推移 (1次調査 Q1) 【2024年12月調査】

「あなたは COPD (シー・オー・ピー・ディー) という病気を知っていますか?」という質問に対して、「どんな病気かよく知っている」「名前は聞いたことがある」と答えた人は、合わせて 3,272 人 (32.7%) となった。COPD の認知度は調査を開始した 2009 年から 17% 台で推移していたが、その後は 25% から 30% 台の間で推移し、2022 年の 34.6% をピークに下降傾向になっている。2024 年の結果は昨年より 0.4 ポイントのマイナスとなった。年代別では 20 歳代が 44.4% で一番高く、続いて 30 歳代が 37.6% で、全体の認知度を上回った。

COPD 認知度 (2024年12月調査)

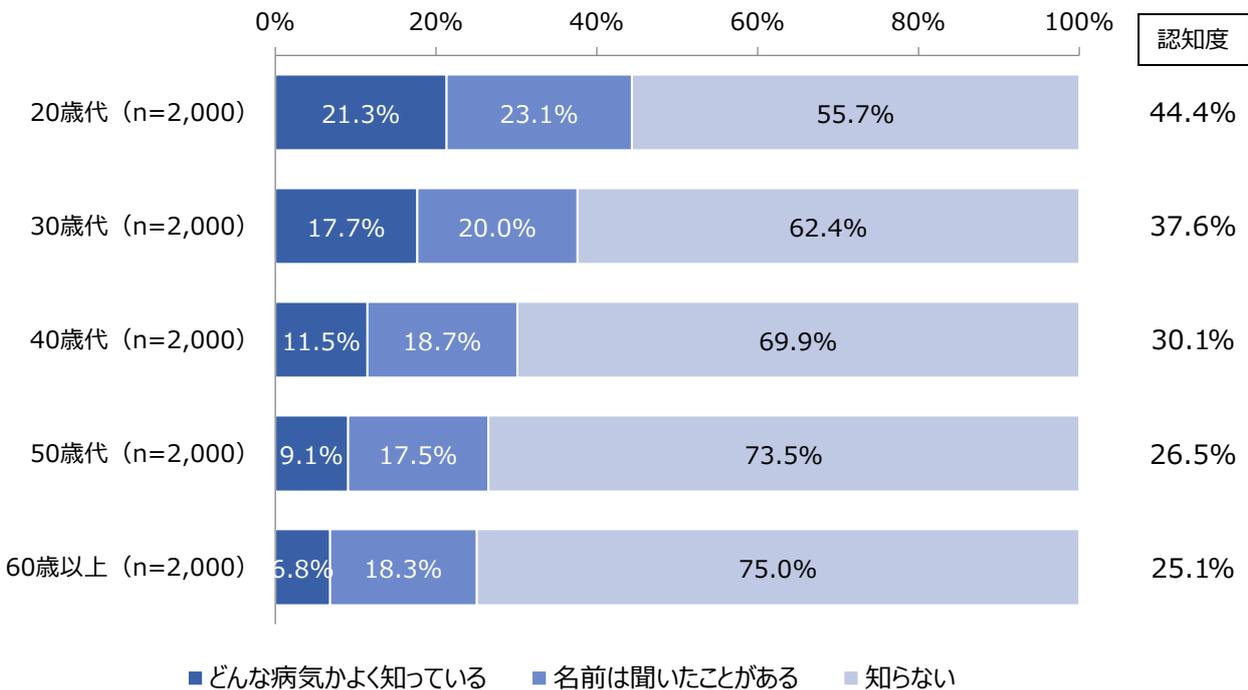


COPD 認知度の推移

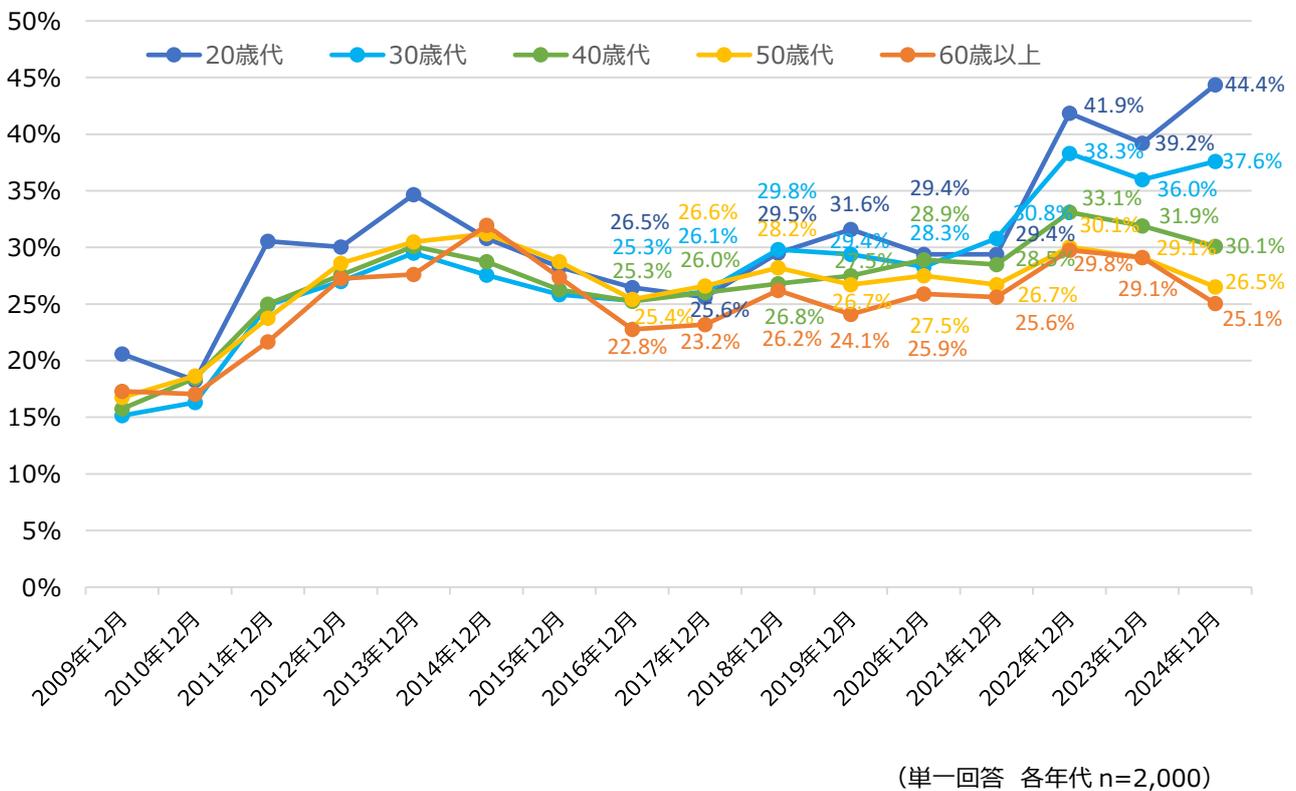


資料

年代別 COPD 認知度



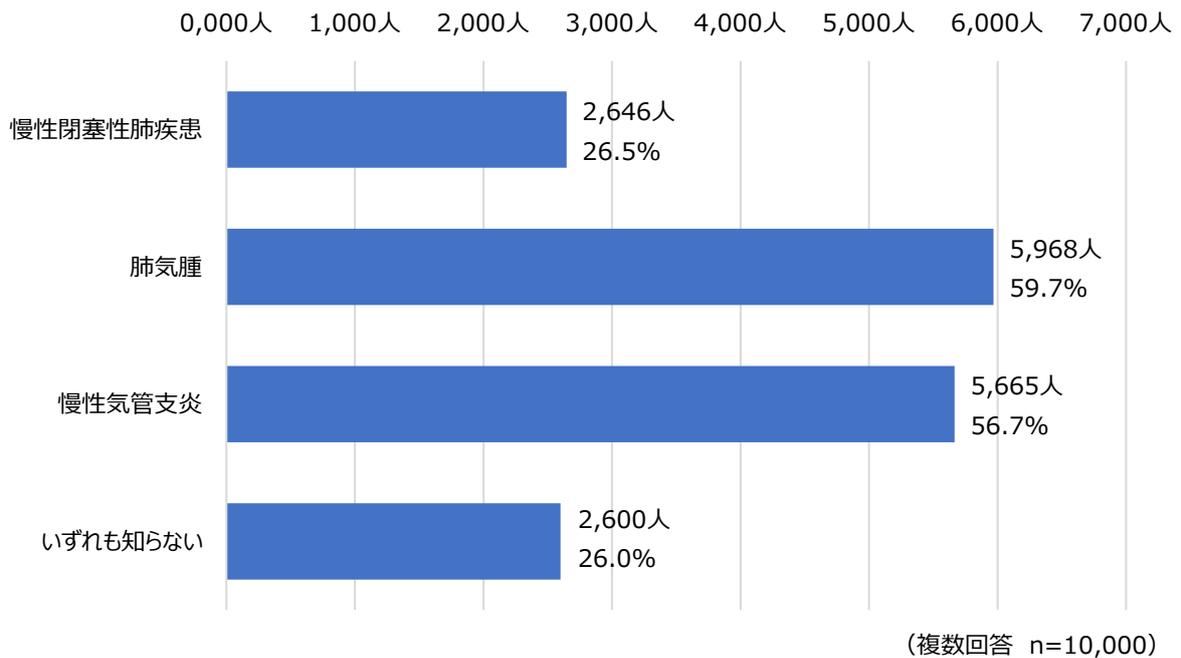
年代別 COPD 認知度の推移



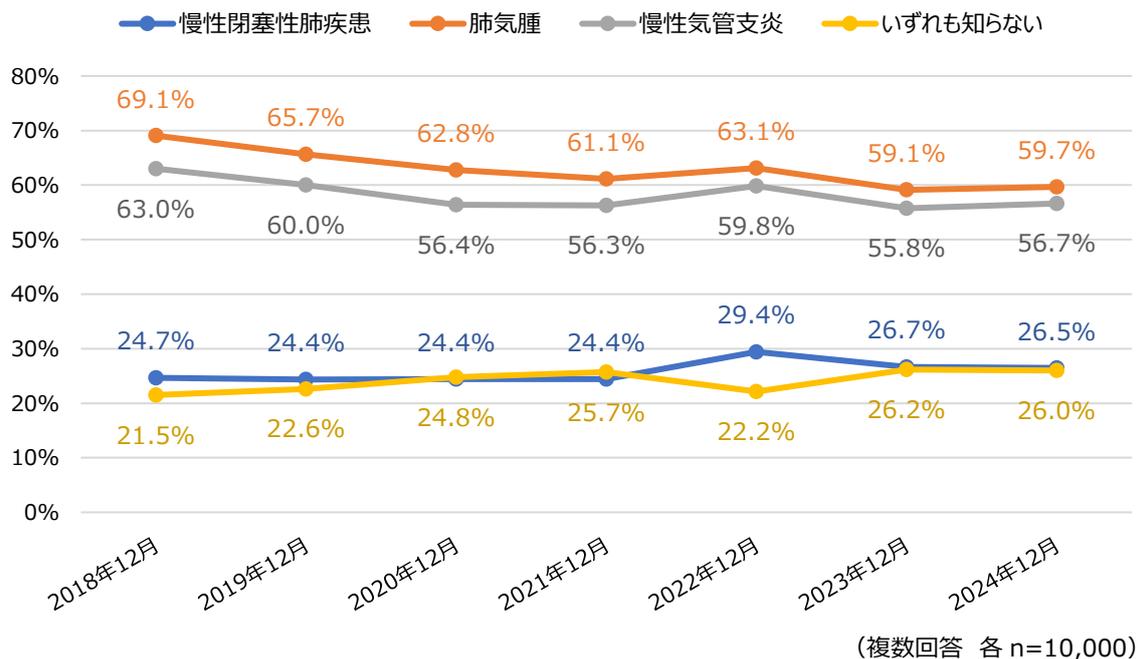
資料

- 「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知の度合い（1次調査 Q2）【2024年12月調査】
 「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の中で聞いたことがある病気を質問したところ、「肺気腫」が5,968人（59.7%）、「慢性気管支炎」が5,665人（56.7%）と2023年の調査同様、高い結果となった。「慢性閉塞性肺疾患」は2,646人（26.5%）で、「肺気腫」に比べて聞いたことがある人は半数を割る結果となった。

「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知度合い（2024年12月調査）



「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知度合い推移

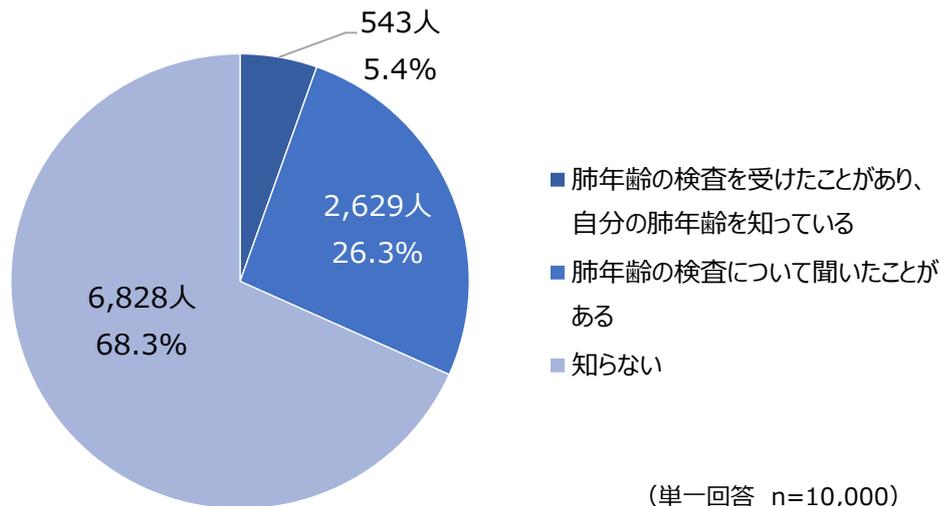


資料

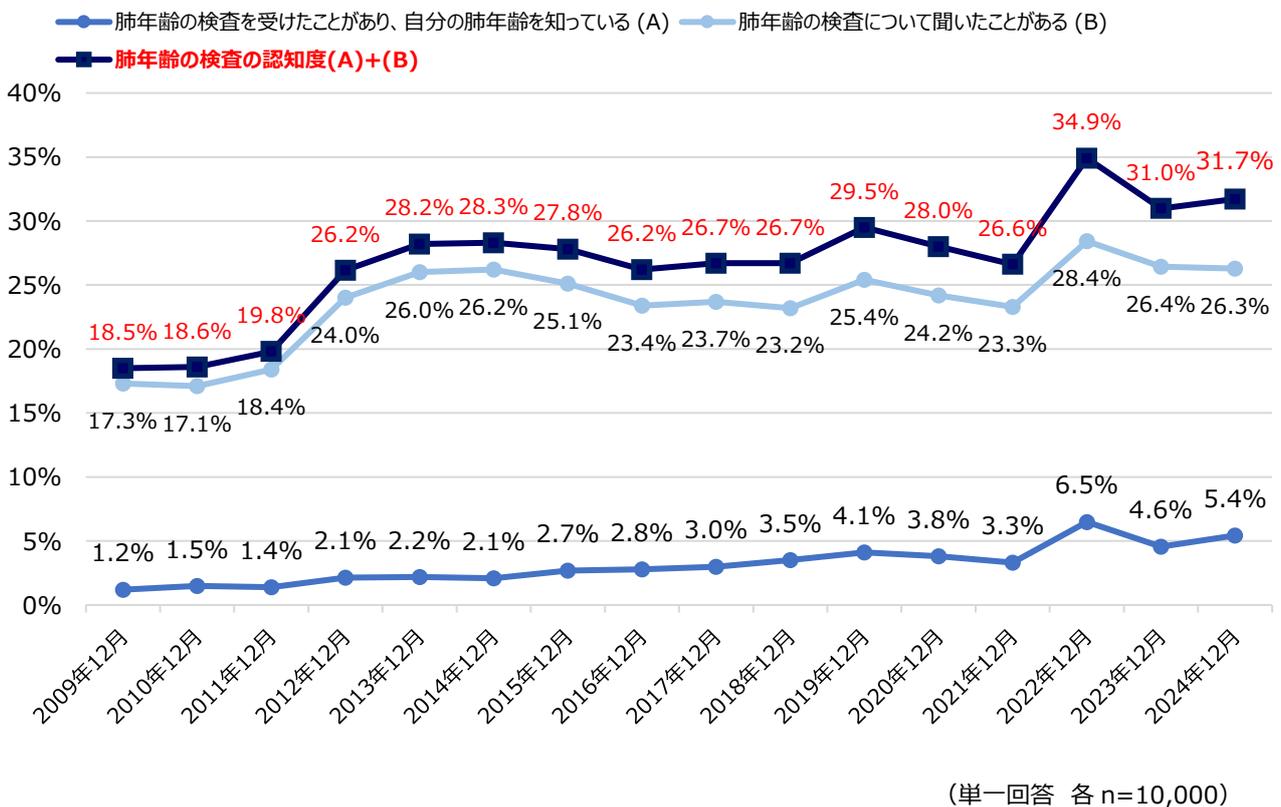
肺年齢の検査の認知度とその推移（1次調査 Q3） 【2024年12月調査】

「あなたは『肺年齢』の検査について知っていますか?」という質問に対して、「肺年齢の検査を受けたことがあり、自分の肺年齢を知っている」「肺年齢の検査について聞いたことがある」と答えた人は合わせて3,172人（31.7%）で、2023年（31.0%）と比べ0.7ポイント上昇した。2012年に26.2%に上昇以後26~28%台で推移していたが、2022年の34.9%をピークに30%台で推移している。

肺年齢の検査の認知度（2024年12月調査）

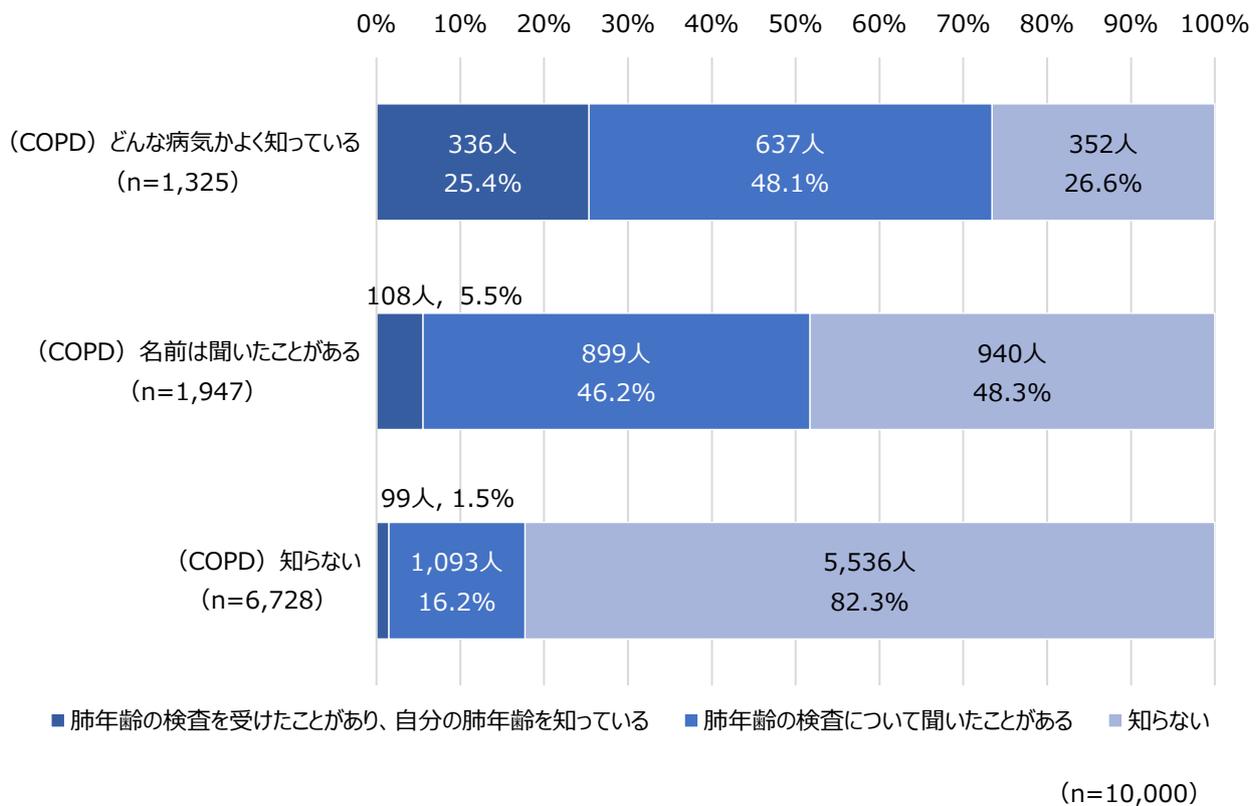


肺年齢の検査の認知度の推移

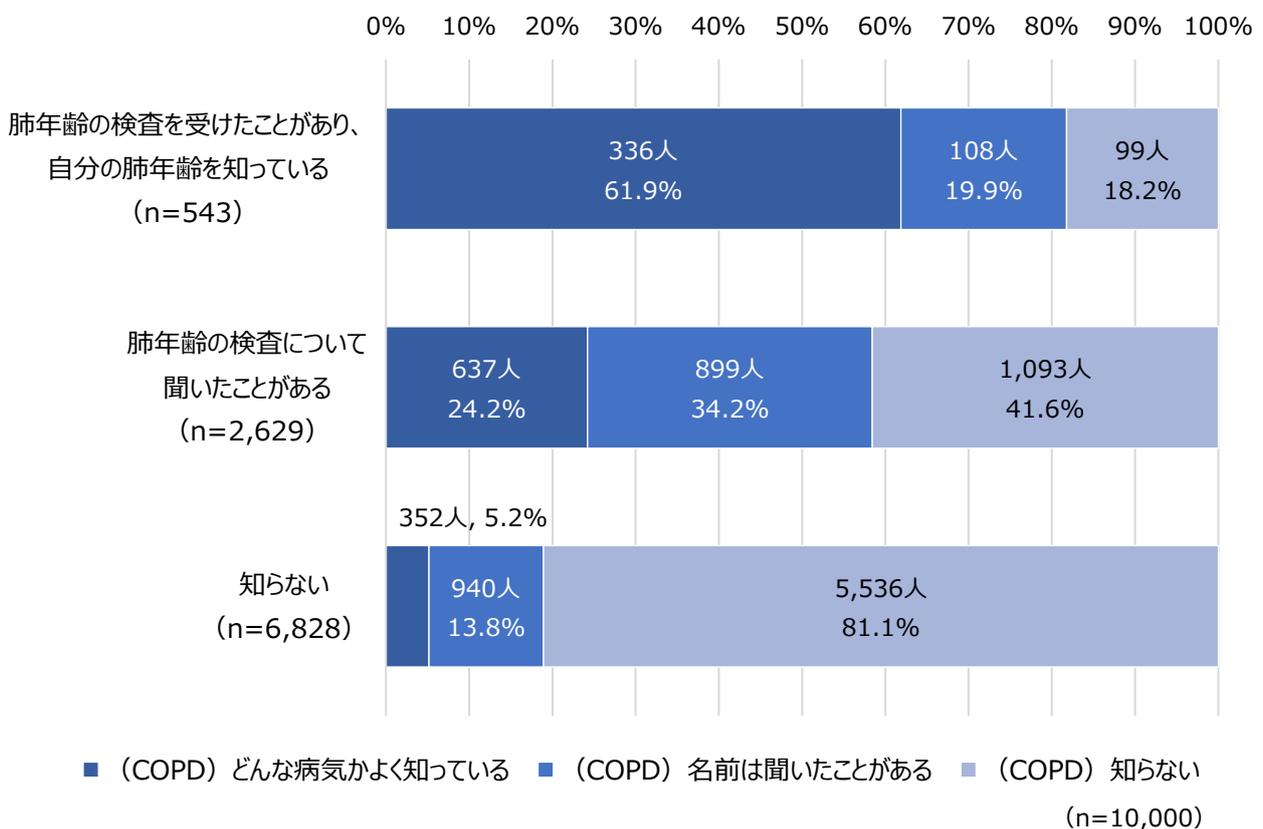


資料

● COPD と肺年齢の認知度の関係（1次調査 Q1×Q3） 【2024年12月調査】



● COPD と肺年齢の認知度の関係（1次調査 Q3×Q1） 【2024年12月調査】

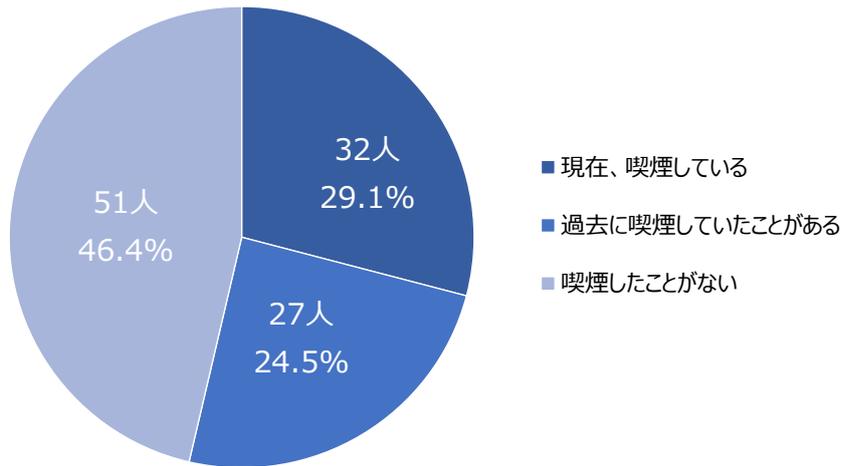


資料

● 喫煙経験の度合い（2次調査 Q1） 【2024年12月調査】

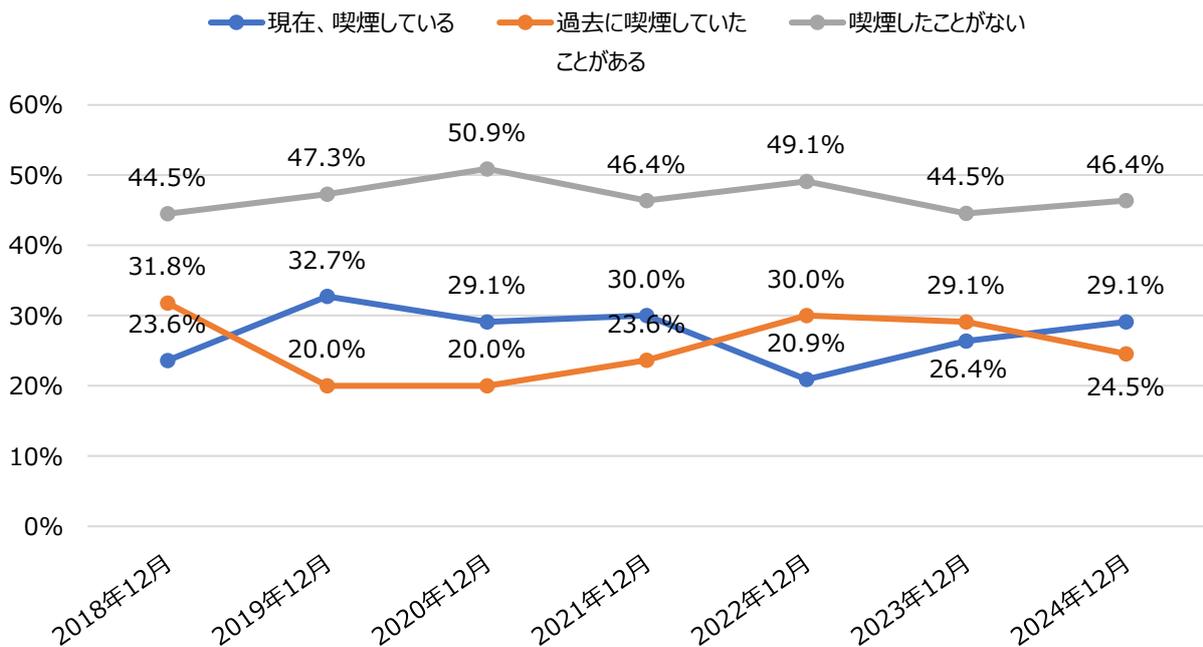
喫煙経験について質問したところ、「現在、喫煙している」と答えた人は29.1%（32/110人）、「過去に喫煙していたことがある」と答えた人は24.5%（27/110人）で、「COPDがどんな病気かよく知っている」と答えた人の約半数が喫煙経験者という結果となった。

喫煙経験の度合い（2024年12月調査）



（単一回答 n=110）

喫煙経験の推移



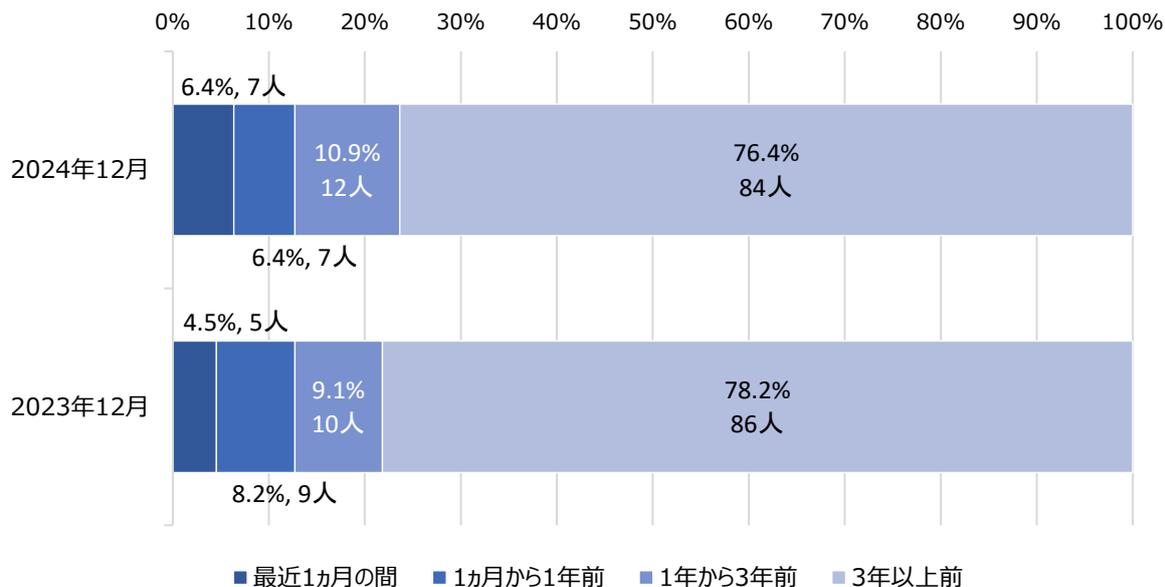
（単一回答 各 n=110）

資料

● COPDの認知時期（2次調査 Q2） 【2024年12月調査】

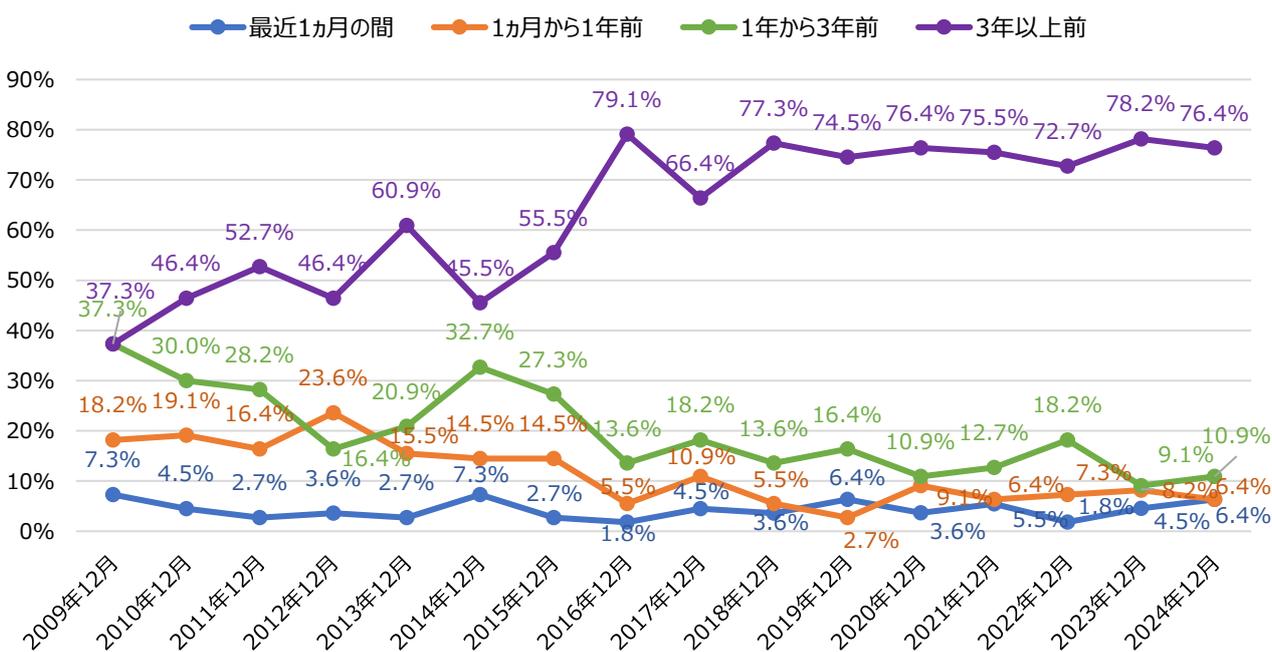
「COPD（シー・オー・ピー・ディー）という病気について知ったのはいつですか？」という質問に対して、最も多かった回答は「3年以上前」の76.4%（84人）であった。また、この1年の間に新たにCOPDを知った人は合わせて12.8%（14人）で、2023年と同じでしたが、「最近1か月の間」では6.4%（7人）、「1年から3年前」では10.9%（12人）で、2023年と比べて増加した。

COPDの認知時期（2024年調査・2023年調査比較）



(単一回答 各 n=110)

COPDの認知時期の推移



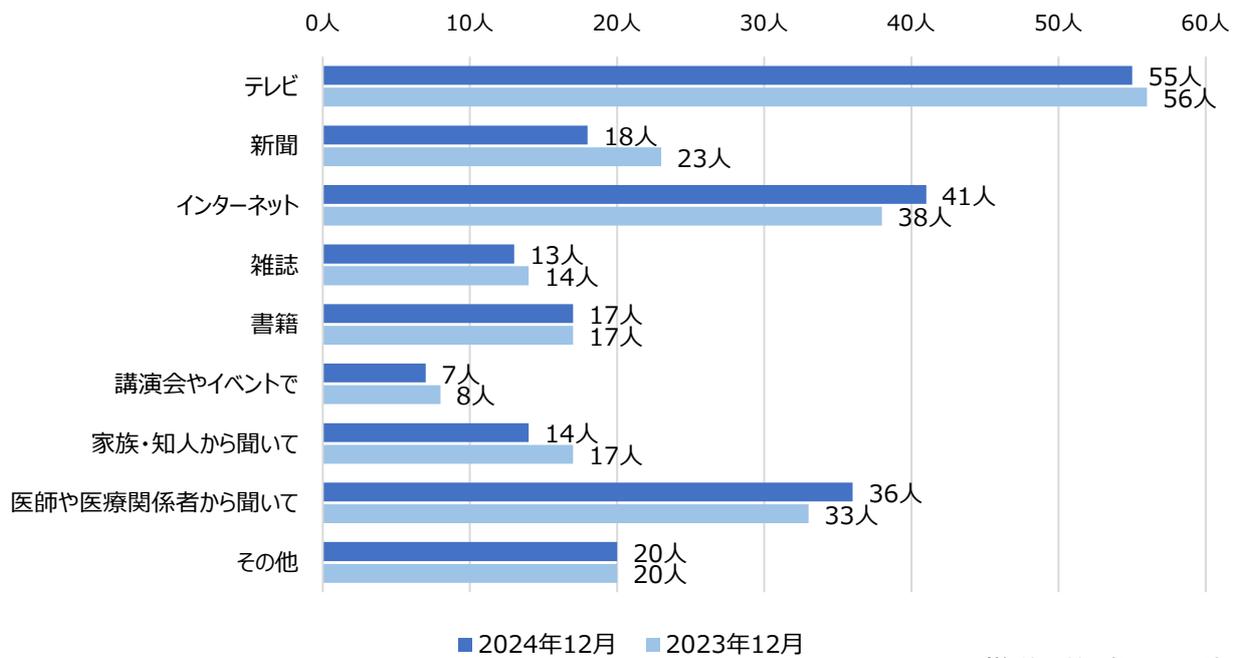
(単一回答 各 n=110)

資料

● COPDの認知経路（2次調査 Q3） 【2024年12月調査】

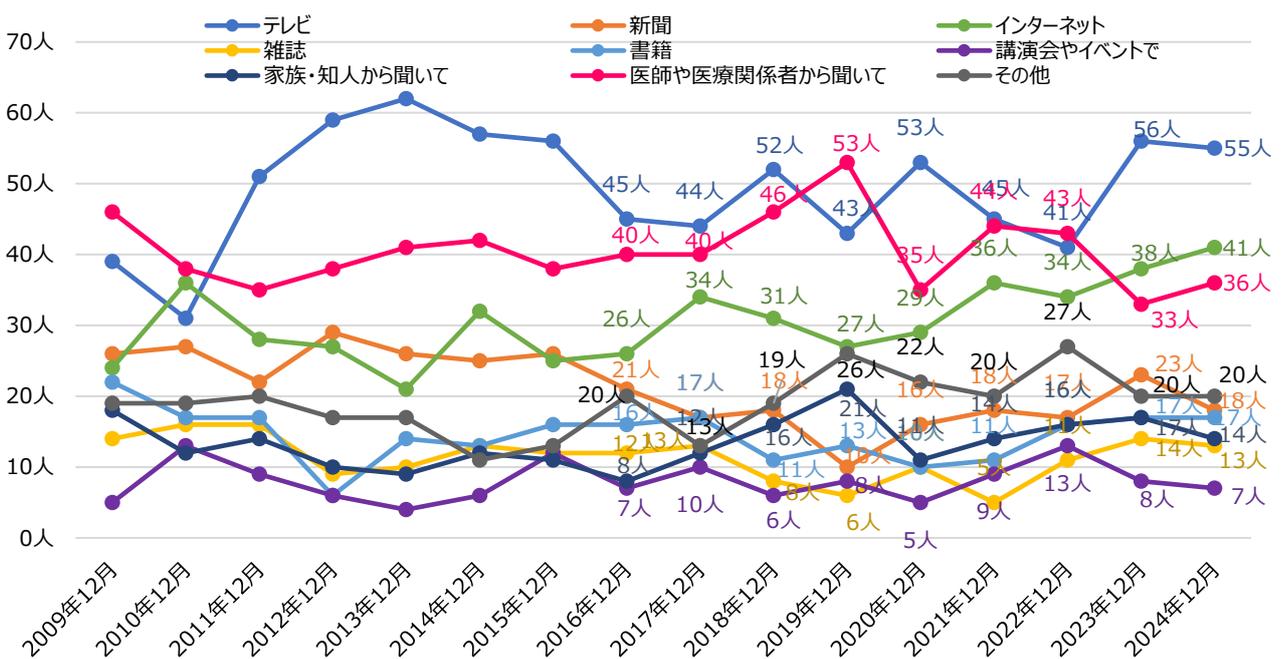
「どのような経路で COPD について知りましたか？」という質問（複数回答）で回答が多かったのは「テレビ」55人、「インターネット」41人、「医師や医療関係者から聞いて」33人でした。2023年に比べ、「インターネット」と「医師や医療関係者から聞いて」が増加した。

COPDの認知経路（2024年調査・2023年調査 比較）



(複数回答 各 n=110)

COPDの認知経路の推移



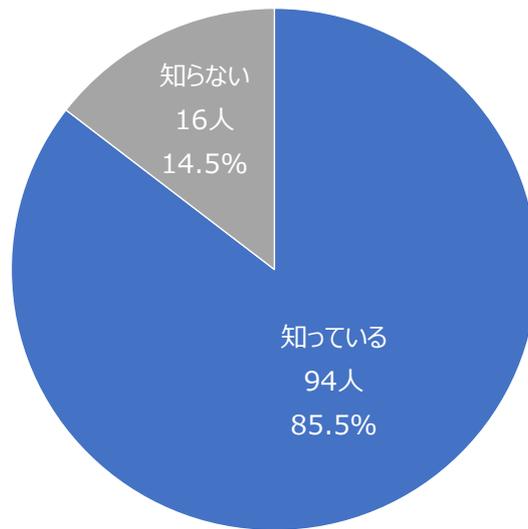
(複数回答 各 n=110)

資料

● 「COPDの原因の90%以上は喫煙であること」の認知度（2次調査 Q4） 【2024年12月調査】

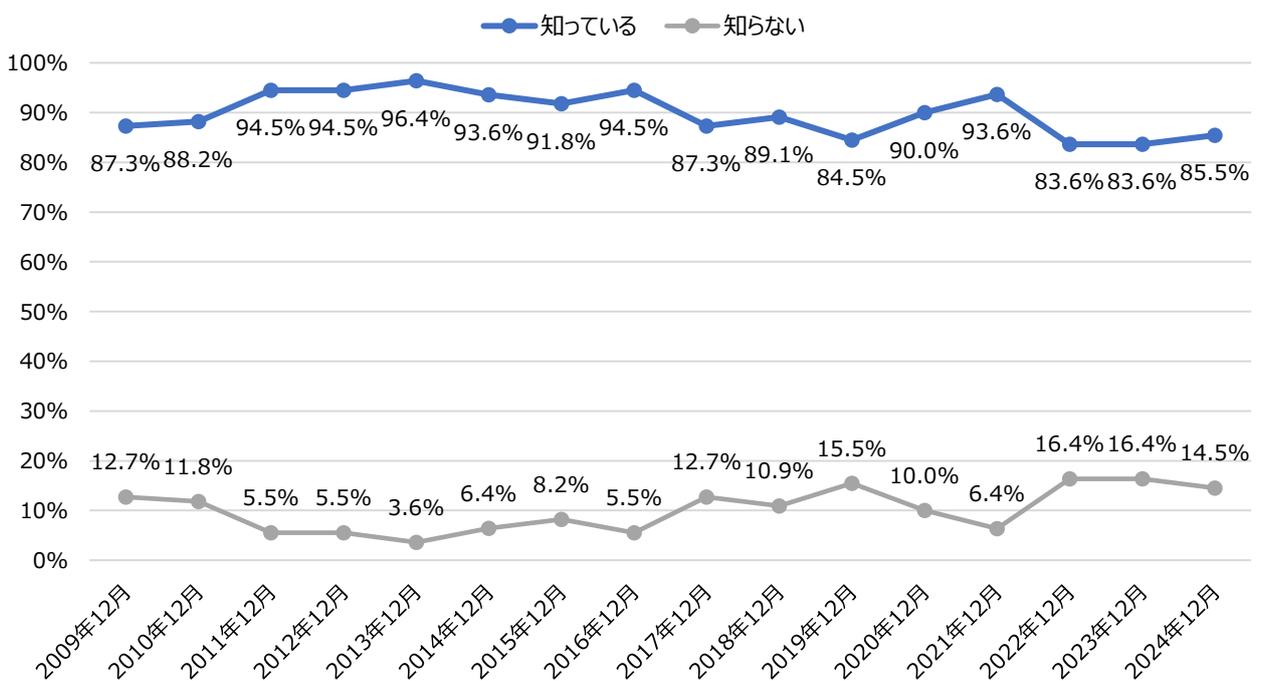
「COPDの原因の90%以上は喫煙であることを知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は94人（85.5%）であり、COPDを知っている人の大部分がCOPDの原因を正しく認識しているといえる結果となった。認知度は2023年より1.9ポイント上昇した。

「COPDの原因の90%以上は喫煙である」ことの認知度（2024年12月調査）



（単一回答 n=110）

「COPDの原因の90%以上は喫煙である」ことの認知度の推移



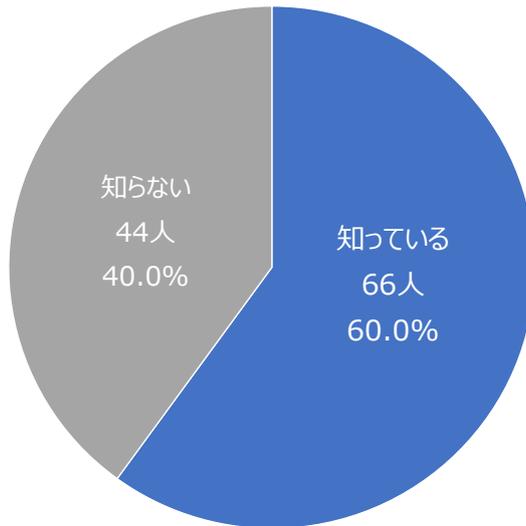
（単一回答 各 n=110）

資料

- 「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性がある」ことの認知度（2次調査 Q5）
【2024年12月調査】

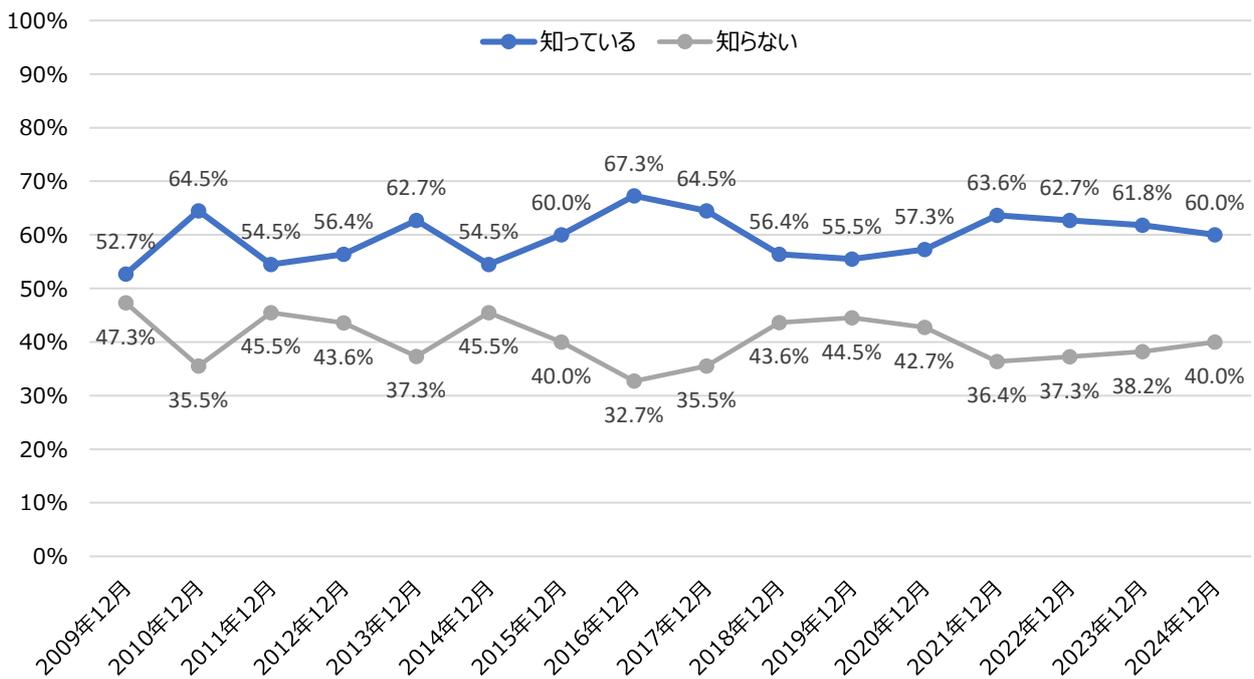
「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性を知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は66人（60.0%）で、COPDを知っている人の半数以上は喫煙経験、年齢とCOPDの関連を正しく認識しているといえる結果となった。しかし、認知度は2023年に比べ、わずかに減少した。

「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性がある」ことの認知度（2024年12月調査）



（単一回答 n=110）

「喫煙経験のある40歳以上の8人に1人は、COPDの可能性がある」ことの認知度の推移



（単一回答 各 n=110）

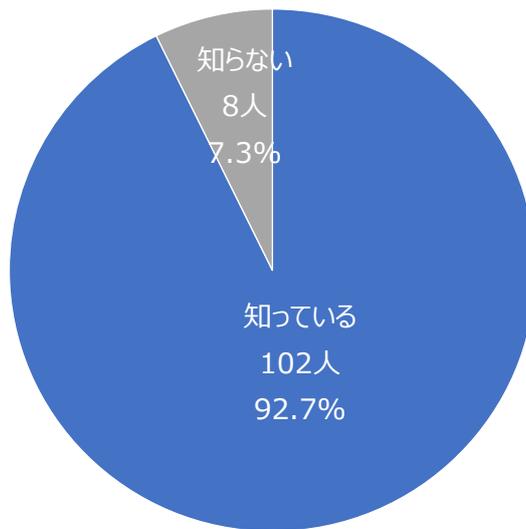
資料

- 「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度（2次調査 Q6）

【2024年12月調査】

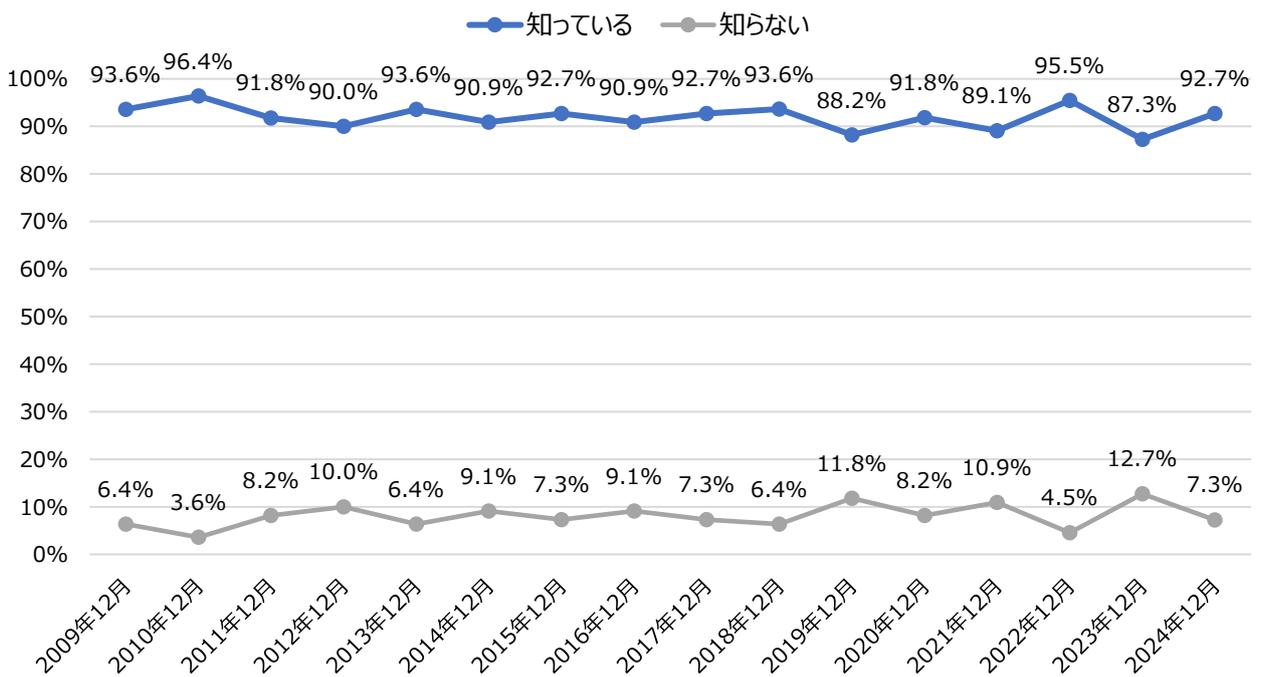
「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れであることを知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は102人（92.7%）で、大部分の人がCOPDの主な症状を正しく認識しているといえる結果となった。

「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度（2024年12月調査）



（単一回答 n=110）

「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度の推移



（単一回答 各 n=110）